

鹿児島工業高等専門学校学生の受験心得

1. 試験開始時刻前までに教室に入り試験に臨むための準備をしておく。試験開始時刻後の私語は絶対にしない。
2. 机は等間隔に並べ、出席番号順に着席する。
3. 机の上には鉛筆（含む鉛筆削り）、シャープペンシル（含む替芯）、消しゴム（ケースを外す）、時計、試験監督者が試験開始前に持ち込み許可物に関して指示したもの以外は置かない。筆箱はカバンの中に入れ、机の上には置かない。また、試験中の物品の貸し借りは認められない。（計算機付き腕時計及び英単語等が出る時計の持ち込みはできない。メモリー付き電卓は試験開始前に、必ずリセットする。携帯電話は電源を切り教室外に出す。）
4. 机の中には何も入れておかない。また、机の周りにも何も置いておかない。カバン等は教室の外に出す。（学生共通棟の教室内ロッカーの上に置くのは可）
5. 遅刻者は 30 分を経過した後は入室を認められない。
6. 試験終了の合図で必ず鉛筆等を置き、試験終了後は、速やかに教室外（試験会場外）に退室する。
7. 病気等止むを得ない場合は、挙手して監督者の指示に従う。
8. その他、不正行為とみなされるような不審な行動をとらない。

注) (1) 上記 4 のカバン等とは、持ち込みを認められた以外の学習に使用する本・ノート・紙片を含む。

(2) 財布は、ポケットの中に入れておくか、上記 4 の例外として、机の脇の床に置いておくことができる。

(3) 次のような行為は不正行為とみなされる。

- 明らかなカンニング行為。
- 他人の解答を見たり、自分の解答を教えたりすること。
- 受験科目の内容に関する情報を書いたもの（情報端末も含む）を所持していたり、机の中に入れていたりすること。

(4) 試験中の途中退出は試験時間にかかわらず認めない。